

トラブルシューティングガイド Rev3

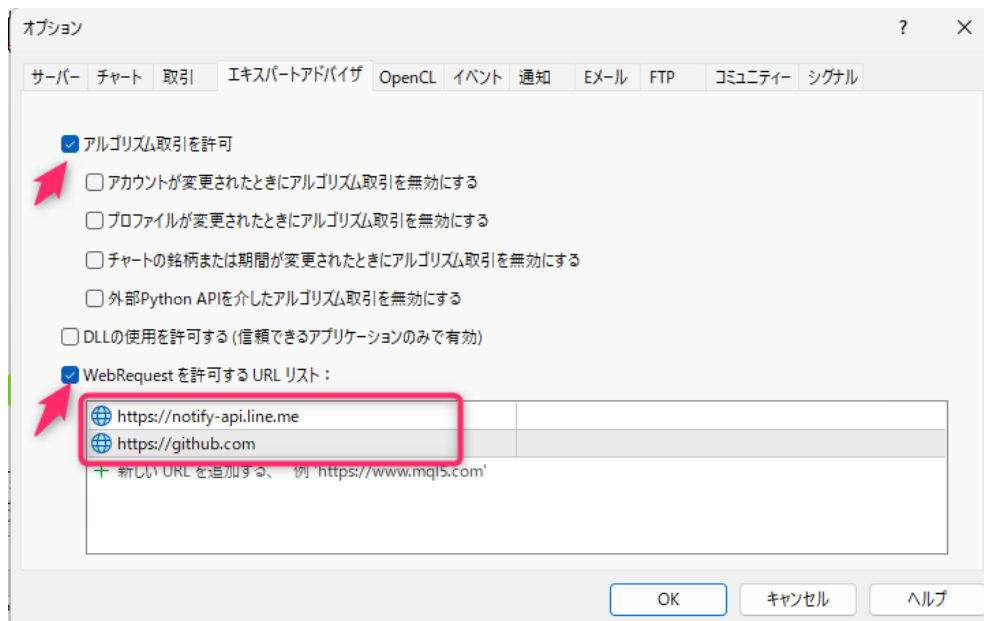
こちらは、システムが正常に動作しない場合のトラブルシューティングガイドです。

以前は問題なく動作していたのに突然動かなくなった場合、Windows 環境に依存した原因である可能性が高いです。まず、Windows (VPS) の再起動をお試しください。

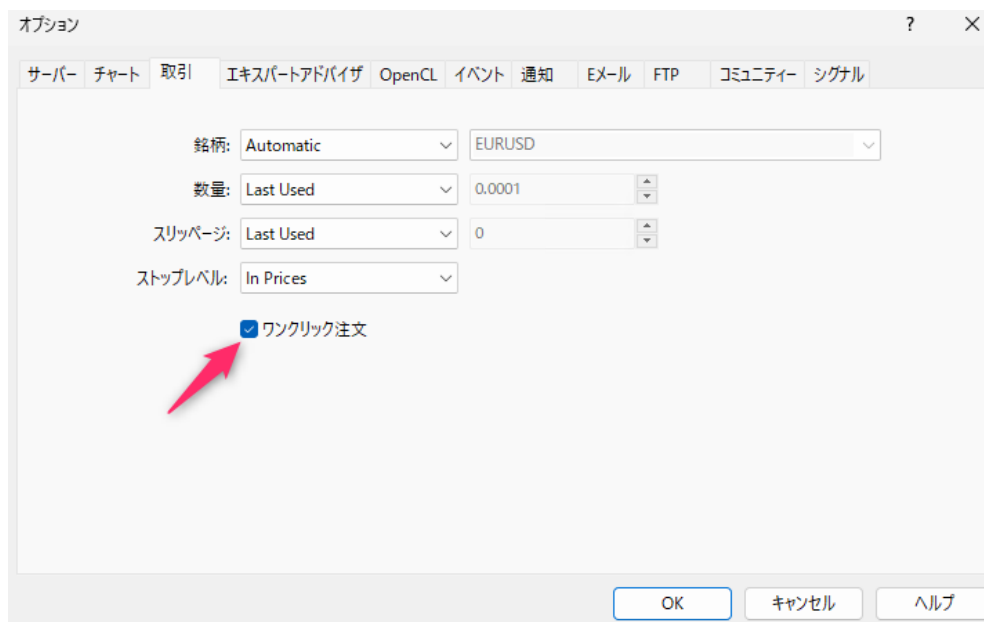
すでに正しく設定されているかもしれませんが念のためご確認をお願いします。

■設定確認 MT5 側 画像のように設定されているか確認

ツール -> オプション -> エキスパートアドバイザタブ



ツール -> オプション ->取引タブ

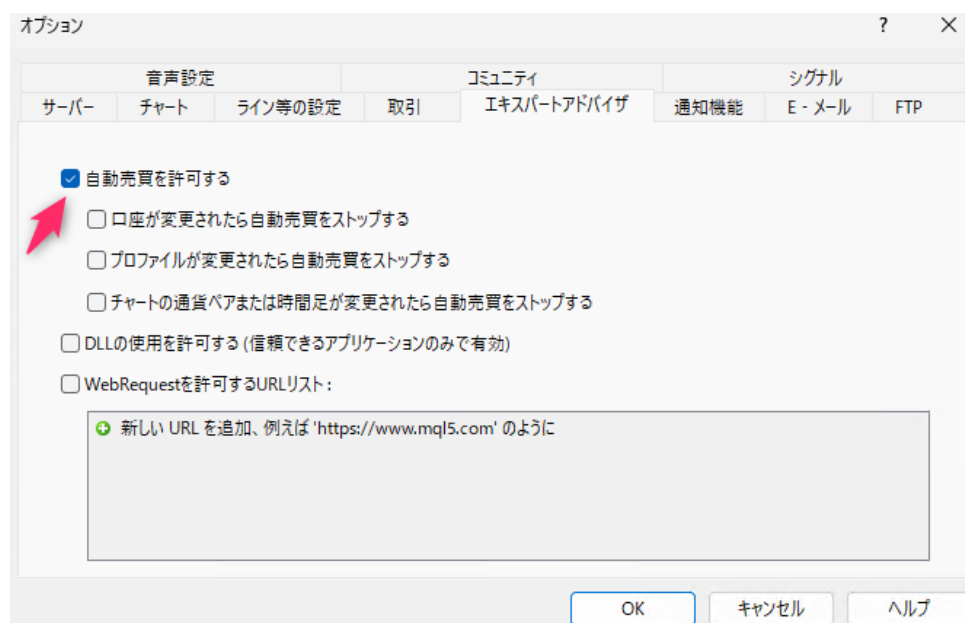


アルゴリズム取引が有効 水色になっているか確認

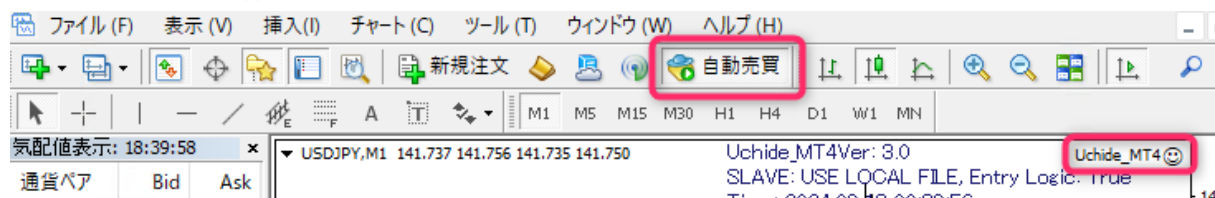


■設定確認 MT4 側 画像のように設定されているか確認

ツール -> オプション -> エキスパートアドバイザータブ



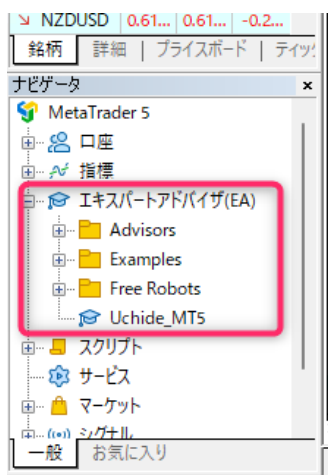
アルゴリズム取引が有効 笑顔マークになっているか確認



■EA の配置 MT5 側

表示 -> ナビゲータ

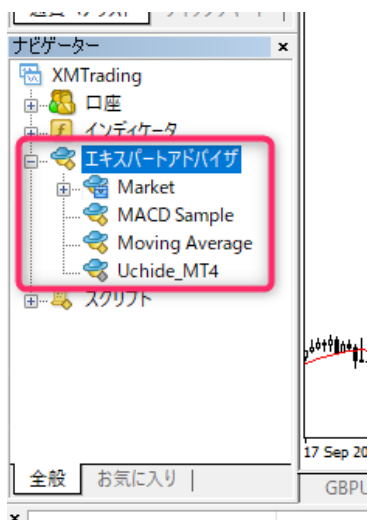
EA が画面のようにエキスパートアドバイザー (EA) 配下にあるか確認



■EA の配置 MT4 側

表示 -> ナビゲータ

EA が画面のようにエキスパートアドバイザー配下にあるか確認

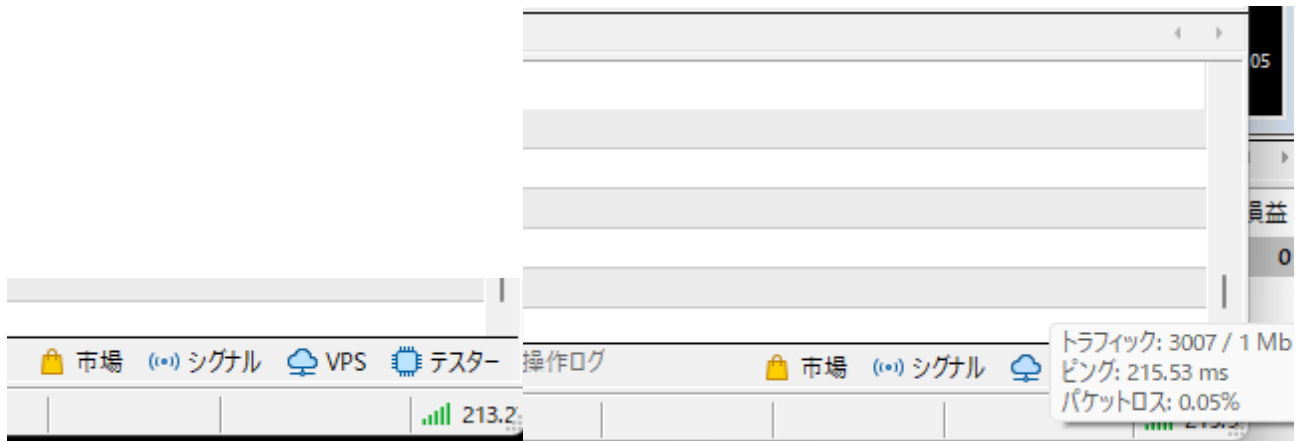


■サーバーへの接続状況 MT5 側

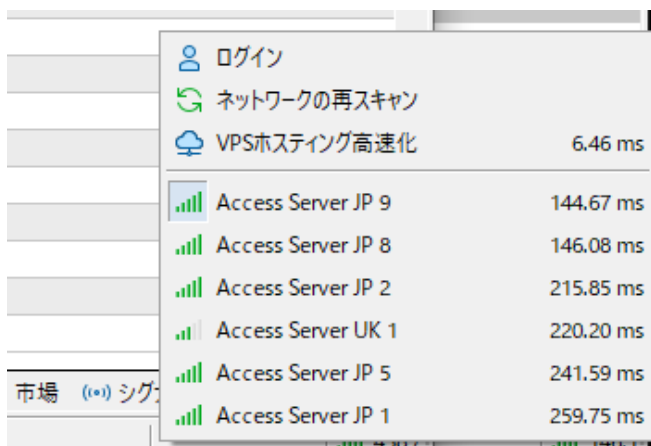
MT5 画面一番右下にある三角のマークは薄緑でしょうか？

マウスを動かくと以下のようなサーバーへの接続状況が表示されます。

ピングの値は、200ms 程でしょうか？ パケットロスの値は、低いでしょうか？

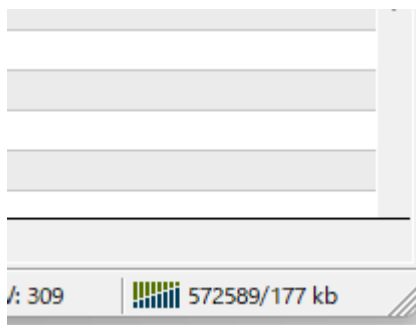


三角のマークをクリックすると以下のサーバーの情報が表示されます。数値の一番低いサーバーに接続するようにしましょう。

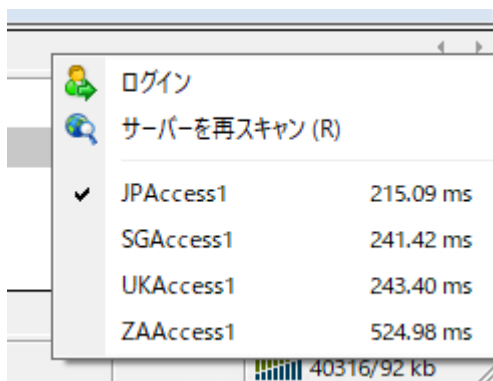


■サーバーへの接続状況 MT4 側

画面右一番下、アイコンが緑色及び青色で表示されているでしょうか。



アイコンをクリックすると以下のサーバー情報が表示されます。数値の一番低いところに接続するようにしましょう。



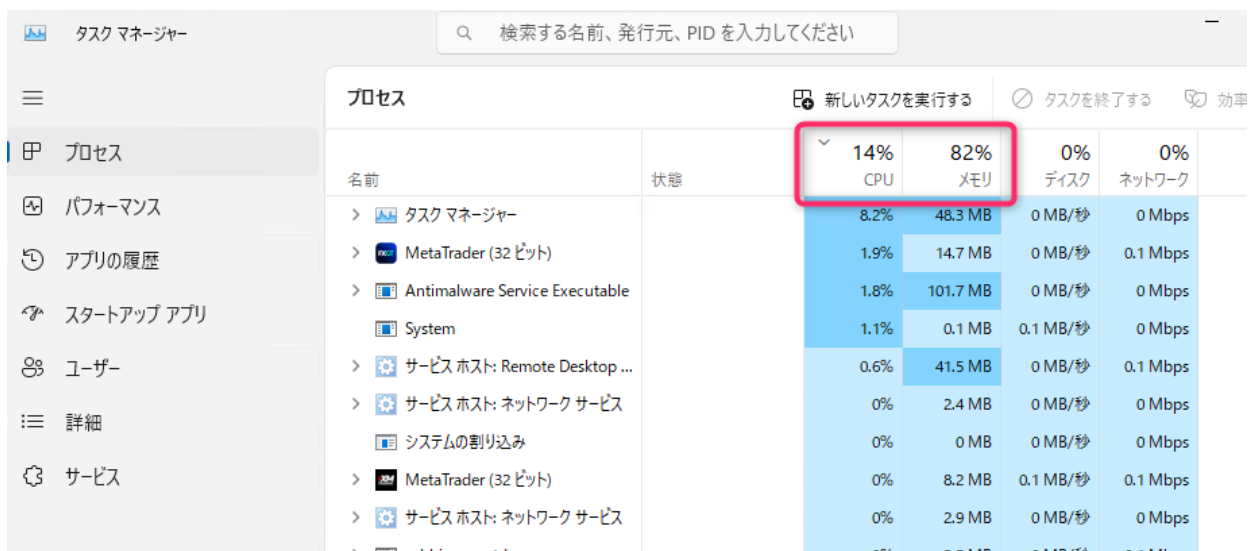
■ Windows 環境の確認

タスバーを右クリックしてタスクマネージャーをクリックします。

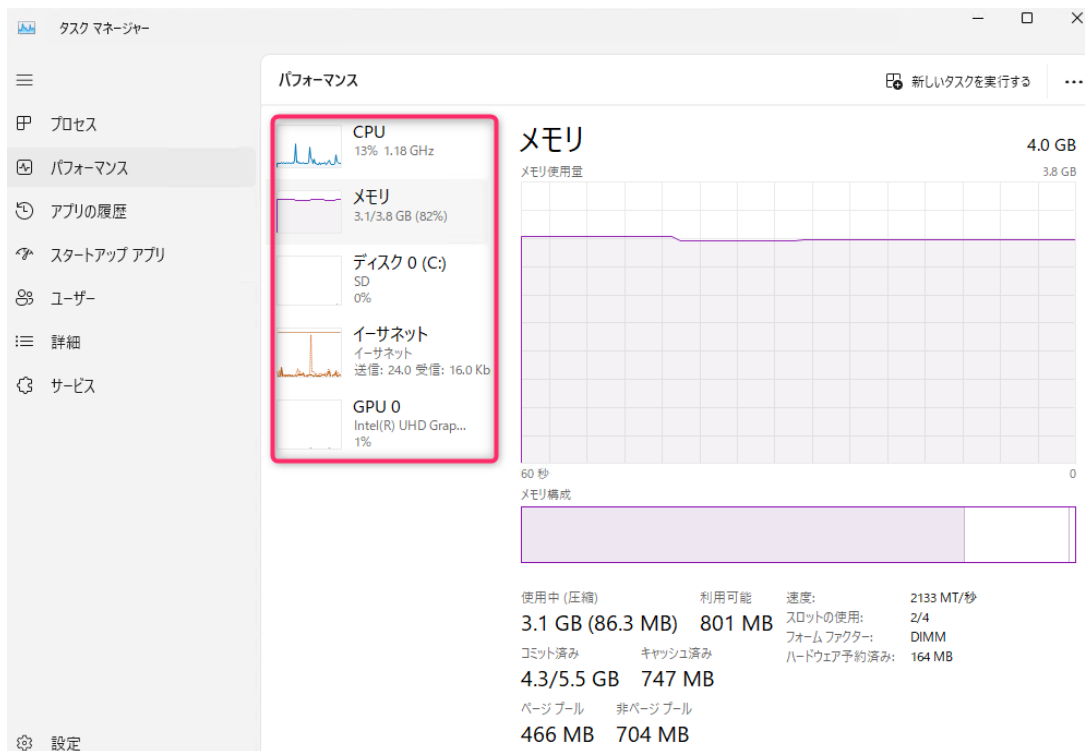
タスクマネージャーの画面は、Windows のバージョンによりこととなります。以下は Windows 11 Pro の画面になります。



CPU またはメモリの使用率が 100%の状態が続いている場合、システムリソースが不足している可能性があります。不要なサービスやプロセスを停止して状況が改善するか確認してください。お使いの Windows のバージョンと『不要なサービス』を検索すると、停止できるサービスがいくつか表示されると思います。それを参考に、不要なサービスを停止してみてください。



タスクマネージャーのパフォーマンスタブで、パフォーマンス状況を確認してください。見方については、使用している Windows のバージョンと『タスクマネージャー パフォーマンス』で検索すると、具体的な情報が表示されるので参考にしてください。特に、CPU またはメモリの使用率が 100%で固定されていないか、または 90%付近を推移していないか確認してください。もしそのような状況の場合は、より多くのメモリを搭載したマシンへの移行を推奨いたします。



電源オプションは無効にしておきましょう。

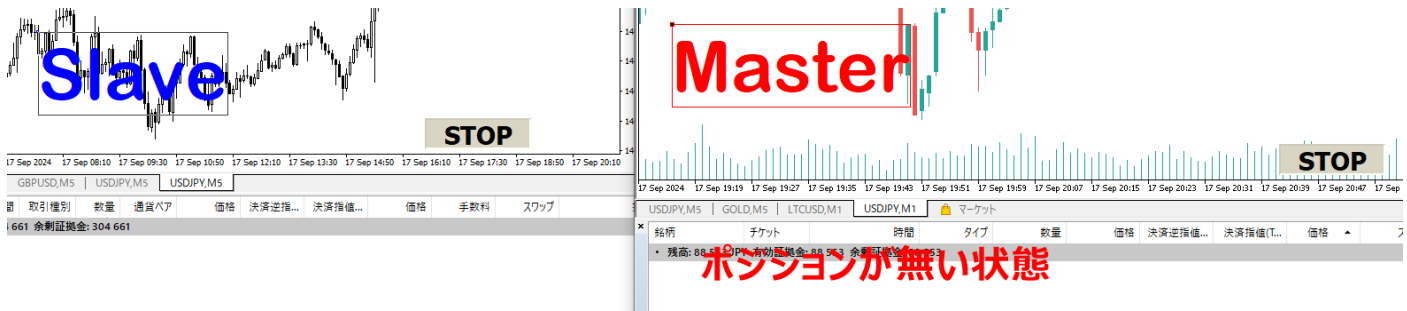


■ 操作手順確認

始め方に記載がありますように、以下の手順にて**ポジションが無い状態**でエントリーされたのでしょうか。

先に MT4 側の「STOP」ボタンを「ON」にします。

数秒してから MT 5 側の「STOP」ボタンを「ON」にします。



必ず MT4 側の STOP ボタンを先に押して ON にしてください。

次に MT5 側の STOP ボタンを押して ON にすると**自動エントリー**が開始されます。

どちらも ON の状態になっていたのでしょうか。

重要：ON になった後は、パラメータや時間足を変更しないでください。



TIP:こちらの EA はデモ環境で動作します。操作が不安な場合、まずデモ環境で試してみてください。

■ログの取得方法 MT4&MT5 同じ作業

上記でも問題解決しない場合、ログを取得してください。ログは各 2 つあります。

以下手順になります。

MT4 の場合:

1. 操作履歴ログ:

- MT4 のメニューから「ファイル」>「データフォルダを開く」をクリック。
- logs フォルダ内に操作履歴ログファイルが格納されています。日付ごとに分かれています。

2. エキスパートログ:

- MT4 のメニューから「ファイル」>「データフォルダを開く」をクリック。
- MQL4 > Logs フォルダを開きます。

MT5 の場合:

1. 操作ログ:

- MT5 のメニューから「ファイル」>「データフォルダを開く」をクリック。
- logs フォルダ内に操作ログファイルが格納されています。

2. エキスパートログ:

- MT5 のメニューから「ファイル」>「データフォルダを開く」をクリック。
- MQL5 > Logs フォルダを開きます。フォルダ内に操作エキスパートログファイルが格納されています。

MT4 と MT5 を閉じます。そうすると本日のログも書き出されます。

MT4 のログ

名前	更新日時	種類	サイズ
 20240910.log	2024/09/10 20:41	テキストドキュメント	12 KB
 20240912.log	2024/09/12 14:42	テキストドキュメント	63 KB
 20240913.log	2024/09/13 23:21	テキストドキュメント	13 KB
 20240914.log	2024/09/14 14:27	テキストドキュメント	6 KB
 20240915.log	2024/09/15 23:52	テキストドキュメント	41 KB
 20240916.log	2024/09/17 0:00	テキストドキュメント	257 KB
 20240917.log	2024/09/17 22:02	テキストドキュメント	52 KB
 20240918.log	2024/09/18 2:26	テキストドキュメント	1 KB

MT5 のログ

名前	更新日時	種類	サイズ
 20240910.log	2024/09/10 20:41	テキストドキュメント	12 KB
 20240912.log	2024/09/12 14:42	テキストドキュメント	63 KB
 20240913.log	2024/09/13 23:21	テキストドキュメント	13 KB
 20240914.log	2024/09/14 14:27	テキストドキュメント	6 KB
 20240915.log	2024/09/15 23:52	テキストドキュメント	41 KB
 20240916.log	2024/09/17 0:00	テキストドキュメント	257 KB
 20240917.log	2024/09/17 22:02	テキストドキュメント	52 KB
 20240918.log	2024/09/18 2:26	テキストドキュメント	1 KB

■現象が発生した日だけのログの場合

現象の発生した日付のファイル、例えば 9 月 17 日に発生したのであれば 20240917.log になります。

以下のようにファイル名に変更してください。

MT4 の場合:

1. 操作履歴ログ: 20240917MT4.log
2. エクスポートログ: 20240917MT4E.log

MT5 の場合:

1. 操作ログ: 20240917MT5.log
2. エクスポートログ: 20240917MT5E.log

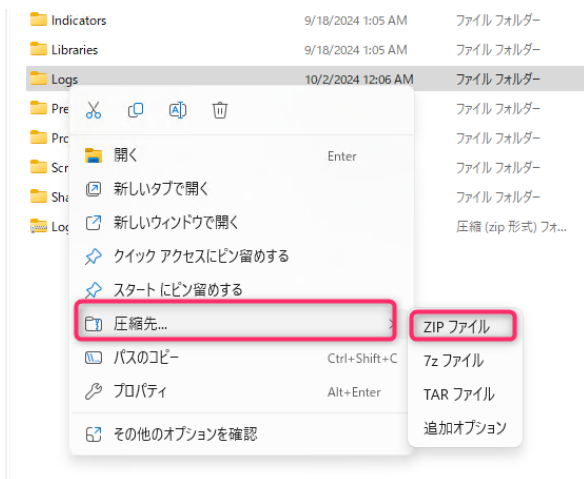
■フォルダー一括で送る場合(こちらの方を推奨)

圧縮したいフォルダを右クリック->圧縮先->ZIP ファイルを選択します。

または

圧縮したいフォルダを右クリック->送る->圧縮 (ZIP 形式) フォルダを選択します。

※こちらは Windows のバージョンにより異なります。



以下のようにファイル名に変更してください。

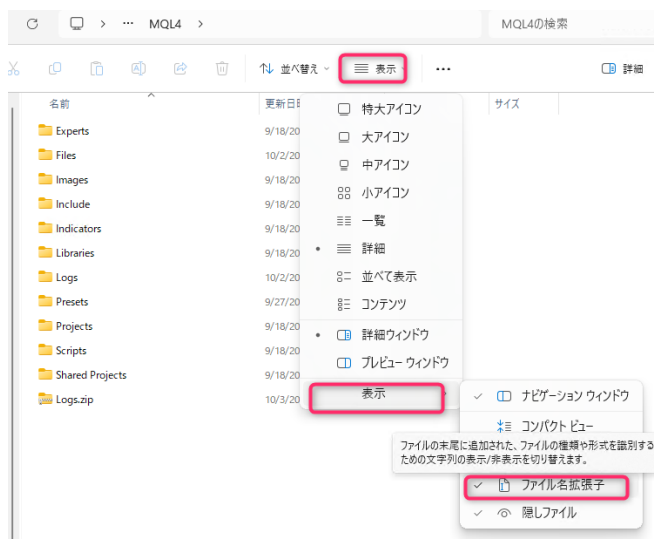
MT4 の場合:

1. 操作履歴ログ: logsMT4.zip
2. エクスポートログ: LogsMT4E.zip

MT5 の場合:

1. 操作ログ: logsMT5.zip
2. エクスポートログ: LogsMT5E.zip

Zip が表示されない場合、表示のファイル名拡張子を選択します。



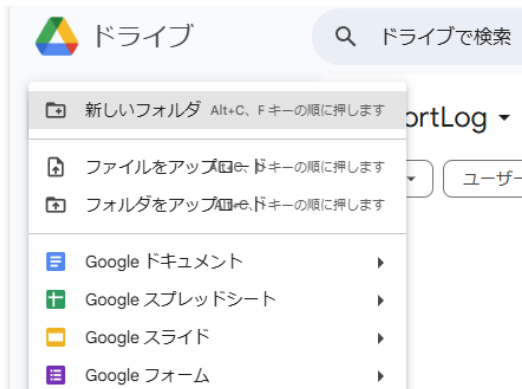
Google ドライブに圧縮したファイルを以下の手順で置きます。

https://drive.google.com/drive/folders/1iHoyU8XCN_cvutXpk2Yh9C86INZANRHx?usp=sharing

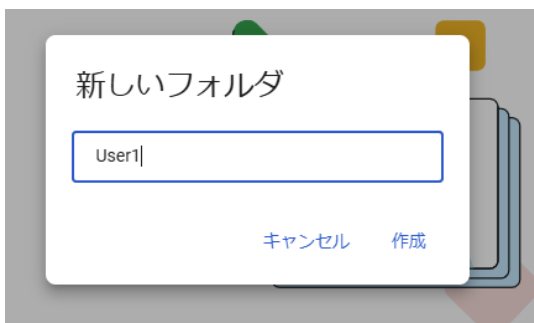
Gmail アカウントでログイン後、新規をクリック



新しいフォルダを選択します。



フォルダ名を付けて作成を押します。



作成したフォルダ（例 User1）をダブルクリック

4つのファイルをドラッグ&ドロップで置きます。

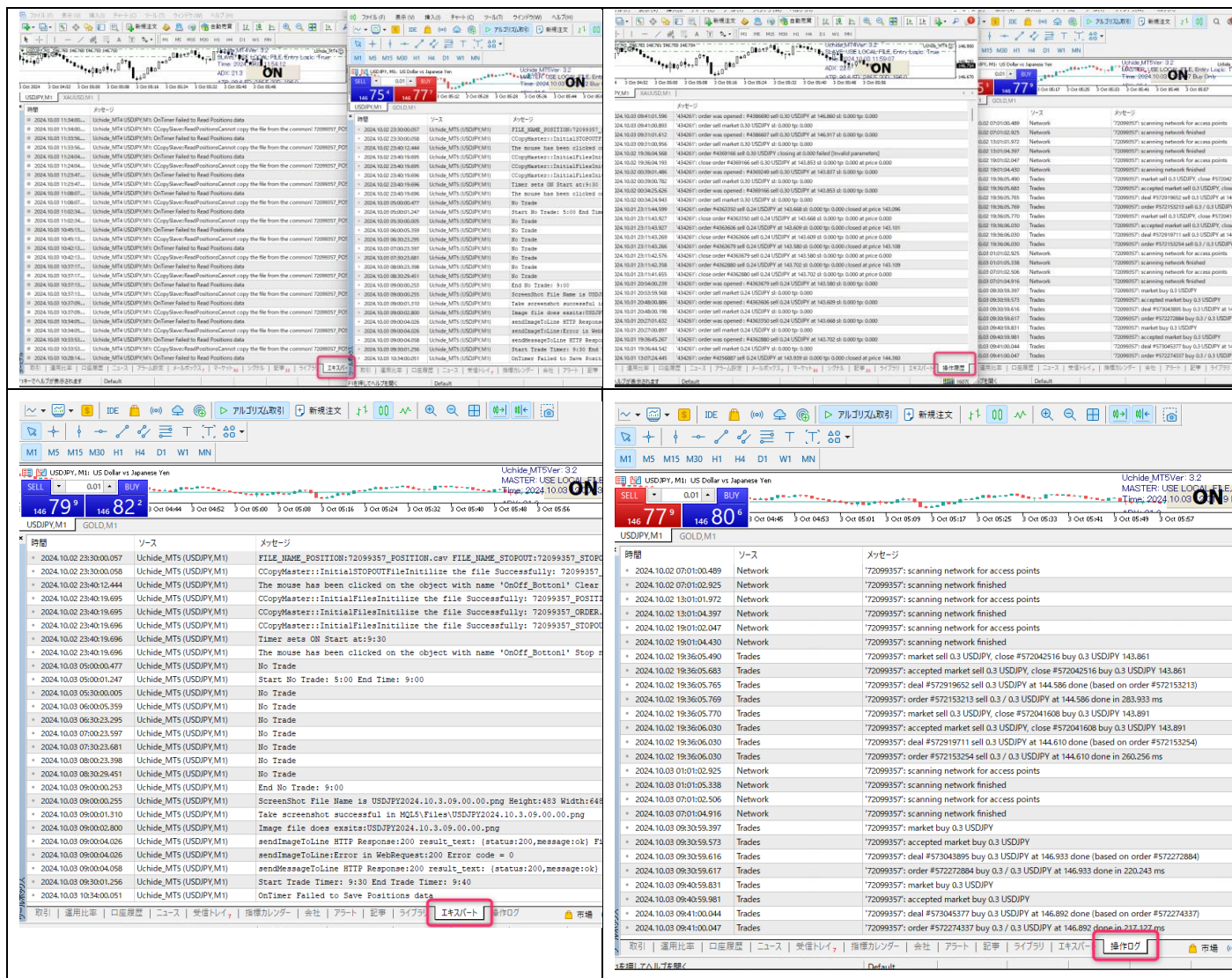


または、メールで support@uchidesystem.com に添付でお送りください。

Googleドライブに置いた後、またはメール送信後に公式 Line にその旨（フォルダ名）お知らせください。

ファイルを送るのが難しい場合、ログが見えるようにログの画面を大きくしてエキスパートと操作ログのスクリーンショットをお送りくださ

い。



以上になります。